

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	南部市民プラザ		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	1
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 塩浜町7丁目135番地 (大浜小学校区)	敷地面積	5,071 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	1,905 m <sup>2</sup>

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	南部市民プラザ				
複合・併設施設	市民図書館南部分館				
建築年度	平成3年度	経過年数	34年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,564 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	2階	階数(地下)	1階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	35,679 人		36,542 人		36,931 人		36,384 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収 入	利用料等		2,823,373		支 出	①維持 コスト	人件費		1,447,543	
		国 費		-				修繕料		2,217,950	
		県 費		-				火災保険料		30,514	
		その他		188,270				維持管理委託料		7,872,531	
		市費(一般財源)		35,115,676				敷地借上料		2,394,723	
	合 計		38,127,319		工事請負費			8,948,139			
	施設外観				その他維持費			-			
					小 計			22,911,400			
					②運営 コスト		人件費		5,790,173		
							光熱水費		5,824,117		
							その他委託料		-		
							その他運営費(事業費)		3,601,629		
					小 計		15,215,919				
					合 計(①+②)		38,127,319				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	1,048 円/人					14,870 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	78 円/人					487 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

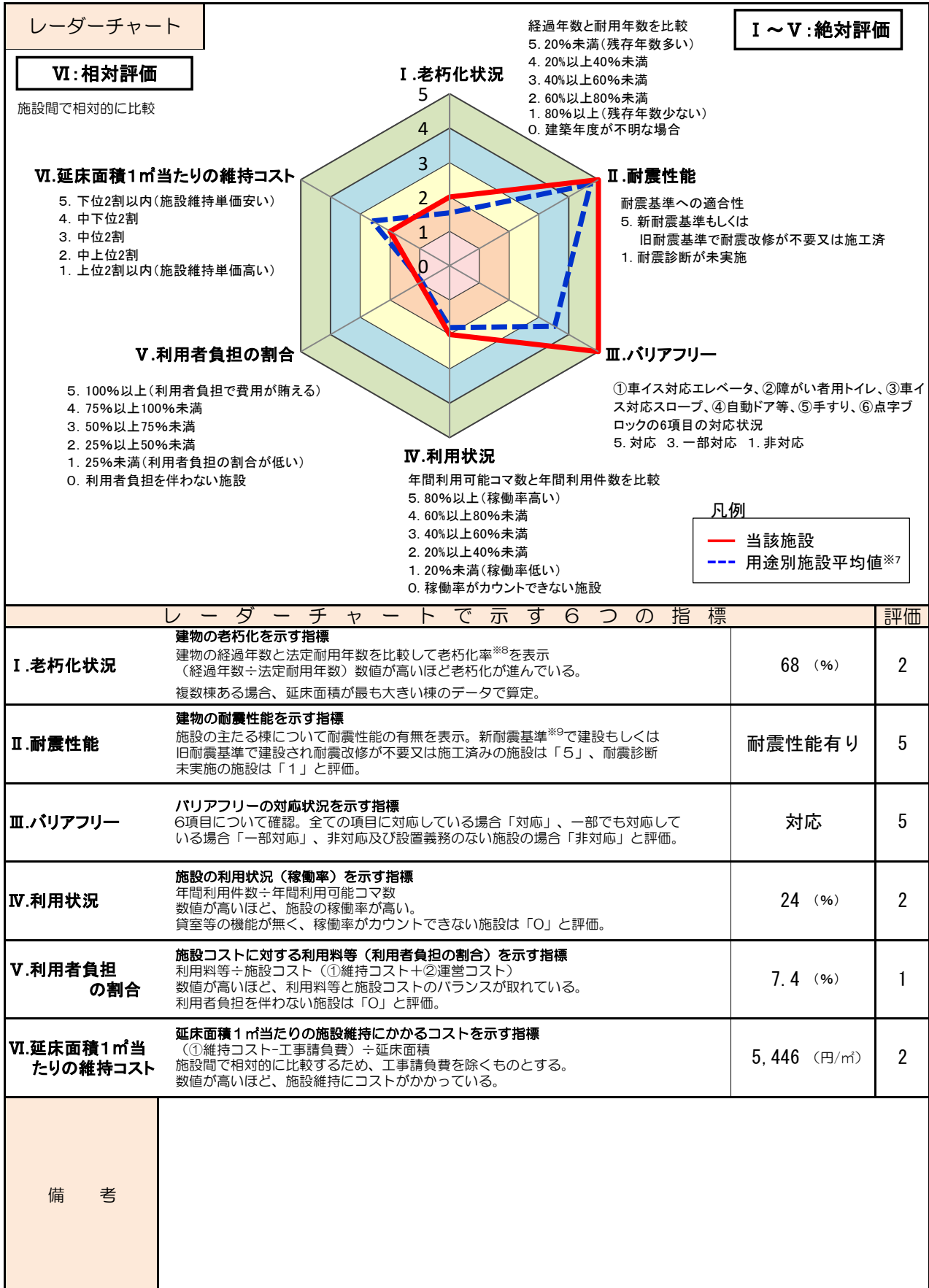
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	東部市民プラザ		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	2
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	高齢介護課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 照光町5丁目3番地 ( 鷺塚小学校区 )	敷地面積	9,000 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	816 m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	東部市民プラザ				
複合・併設施設	東部出張所、高齢者元気ツス館、東部児童センター				
建築年度	平成12年度	経過年数	25年	総取得費	1,240,626千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	3,294 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数（地上）	2階	階数（地下）	1階	避難所指定	指定避難所（随時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態			
	43,518 人		49,098 人		49,581 人		47,399 人		直営			
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)			
	収 入	利用料等		4,240,573		支 出	①維持 コスト	人件費		-		
		国 費		-				修繕料		4,082,571		
		県 費		-				火災保険料		280,825		
		その他		346,870				維持管理委託料		28,886,415		
		市費(一般財源)		84,322,984				敷地借上料		719,428		
	合 計		88,910,427		工事請負費			3,814,330				
	施設外観						②運営 コスト		その他維持費		-	
							小 計		37,783,569			
							人件費		18,880,619			
							光熱水費		21,366,153			
						その他委託料		-				
					その他運営費(事業費)		10,880,086					
					小 計		51,126,858					
					合 計(①+②)		88,910,427					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	1,876 円/人					26,992 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	89 円/人					1,169 円/人						
特記事項												

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

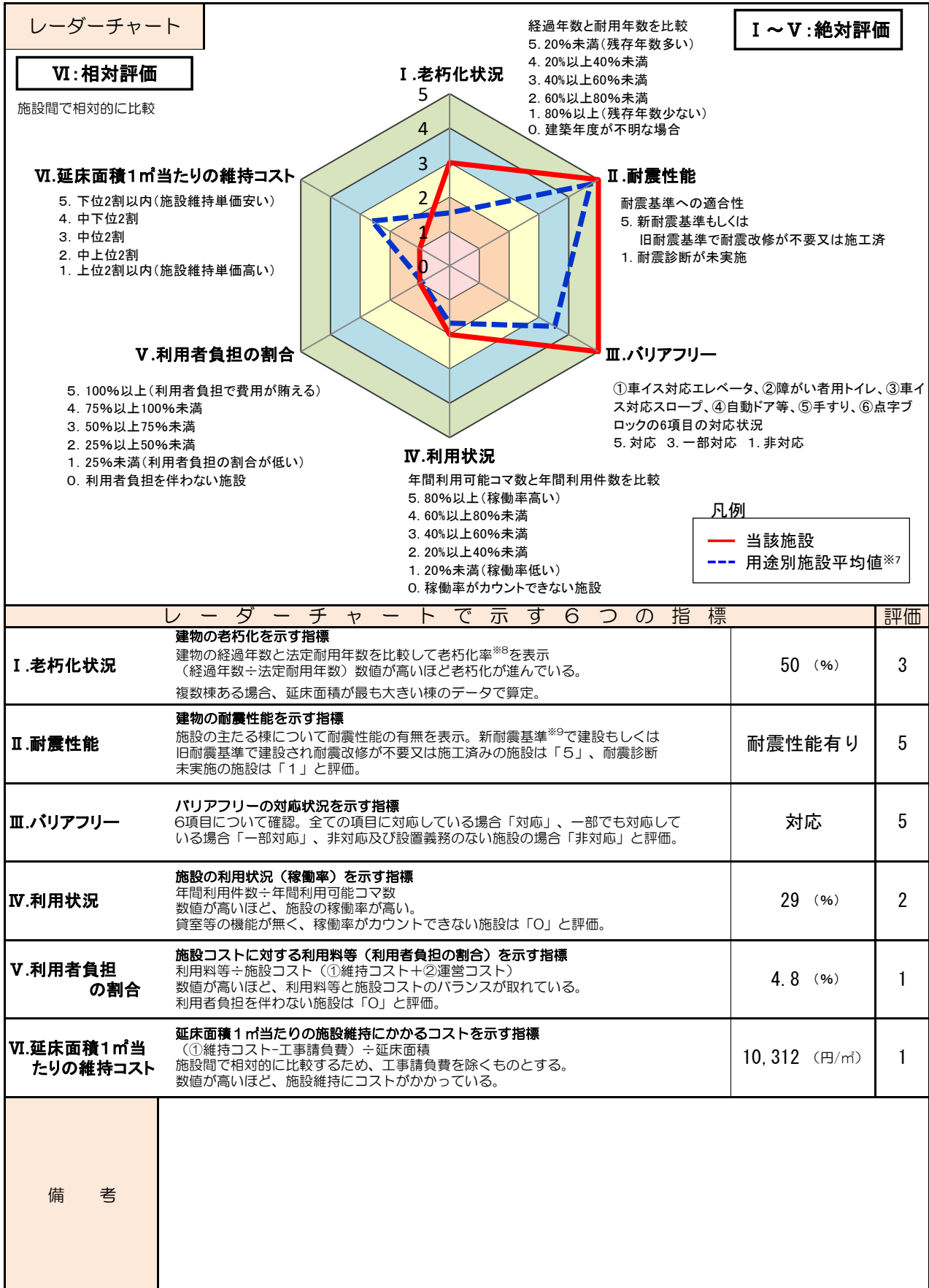
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。



碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	中央公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	文化会館		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	3
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 源氏神明町4番地 (中央小学校区)	敷地面積	- m <sup>2</sup>
		うち借地面積	- m <sup>2</sup>

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	中央公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和53年度	経過年数	47年	総取得費	359,048千円
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	延床面積	2,659 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	- 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(随時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数	管理形態
	39,542 人		50,077 人		53,643 人		47,754 人	直営
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額（円）		内 訳		金額（円）	
	収 入	利用料等	3,033,227		支 出	①維持コスト	人件費	-
		国 費	-				修繕料	697,745
		県 費	405,890				火災保険料	24,457
		その他	413,340				維持管理委託料	14,214,667
		市費（一般財源）	51,982,274				敷地借上料	1,020,647
	合 計	55,834,731		工事請負費			2,735,022	
	施設外観						その他維持費	-
							小 計	18,692,538
						②運営コスト	人件費	21,713,150
							光熱水費	6,202,330
				その他委託料	3,305,981			
				その他運営費（事業費）	5,920,732			
				小 計	37,142,193			
				合 計（①＋②）	55,834,731			
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4			
	1,169 円/人				20,998 円/㎡			
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6			
	64 円/人				721 円/人			
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

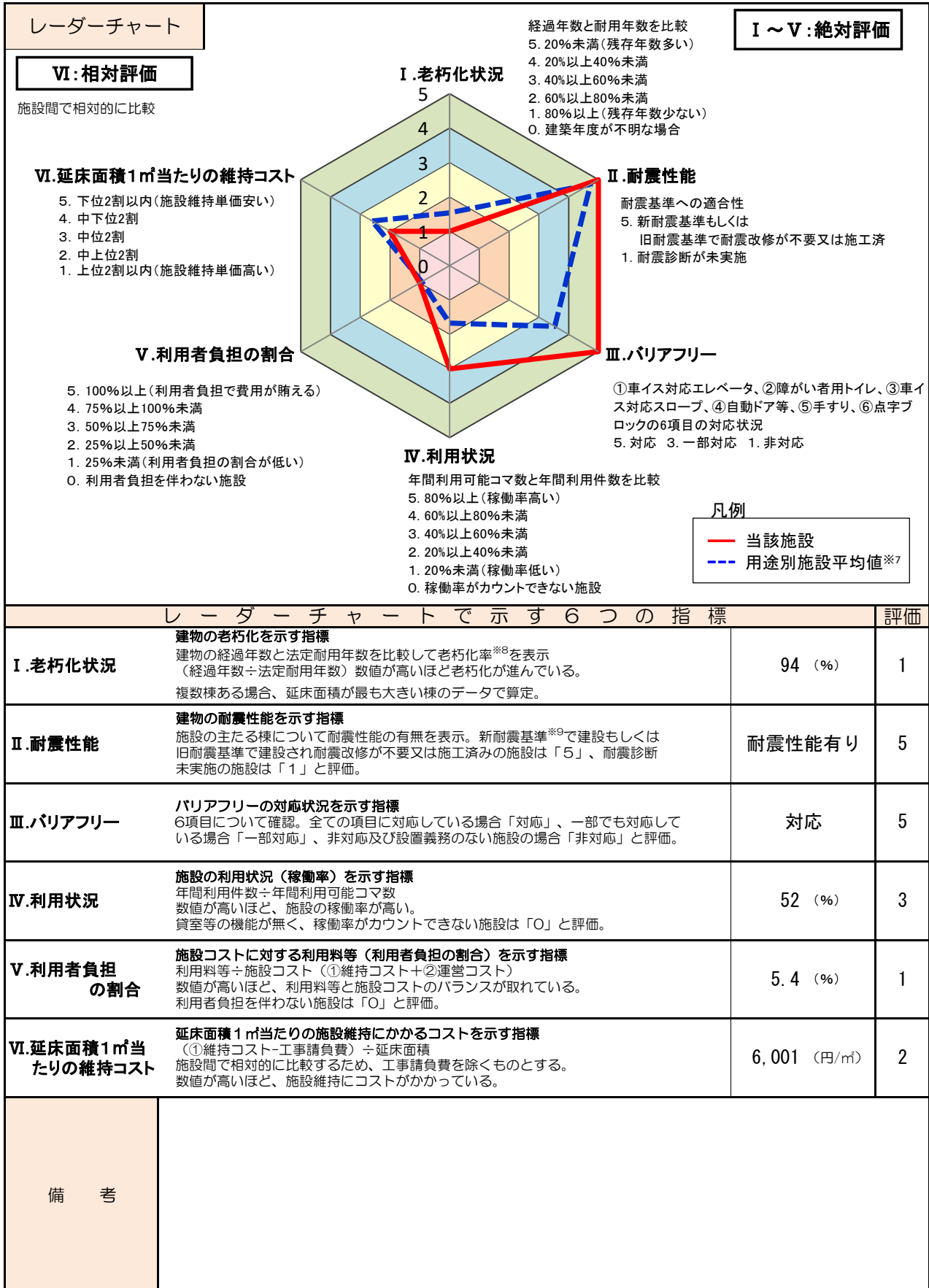
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	新川公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	4
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 新川町2丁目1番地1 (新川小学校区)	敷地面積	4,554 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	- m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	新川公民館、多目的トイレ				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和55～平成19年度	経過年数	18～45年	総取得費	83,877千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	577 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数（地上）	2階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定避難所（随時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	27,091 人		24,803 人		23,907 人		25,267 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収  入	利用料等	979,084		支  出	①維持 コスト	人件費	2,171,315			
		国 費	-				修繕料	120,234			
		県 費	-				火災保険料	4,840			
		その他	23,397				維持管理委託料	871,739			
		市費(一般財源)	16,993,944				敷地借上料	-			
	合 計		17,996,425			工事請負費	-				
	施設外観					その他維持費	-				
						小 計		3,168,128			
						②運営 コスト	人件費	9,623,510			
							光熱水費	1,300,520			
				その他委託料	3,145,088						
				その他運営費(事業費)	759,179						
				小 計			14,828,297				
				合 計(①+②)		17,996,425					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	712 円/人				31,190 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	39 円/人				236 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

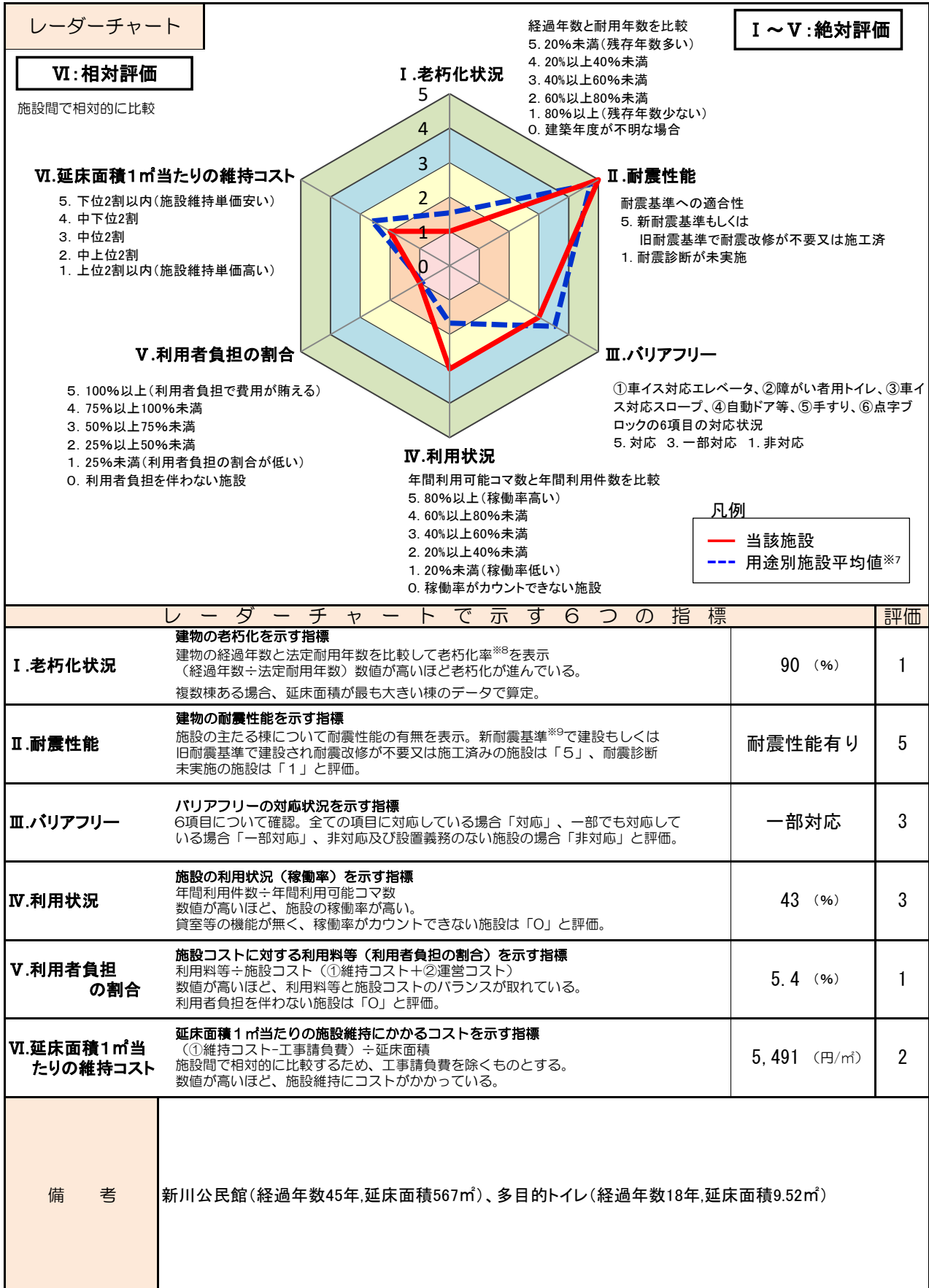
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	中部公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	5
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 向陽町3丁目48番地 (中央小学校区)	敷地面積	1,558 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	中部公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和60年度	経過年数	40年	総取得費	267,827千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	534 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	2階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定避難所（随時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	17,044 人		19,691 人		18,306 人		18,347 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収 入	利用料等		605,817		支 出	①維持 コスト	人件費		2,895,087	
		国 費		-				修繕料		413,681	
		県 費		-				火災保険料		6,317	
		その他		27,487				維持管理委託料		877,973	
		市費(一般財源)		19,912,756				敷地借上料		-	
	合 計		20,546,060		工事請負費			-			
					その他維持費			-			
					小 計		4,193,058				
					②運営 コスト		人件費		11,580,347		
							光熱水費		1,453,620		
				その他委託料		2,676,088					
				その他運営費(事業費)		642,947					
				小 計		16,353,002					
				合 計(①+②)		20,546,060					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	1,120 円/人					38,476 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	33 円/人					276 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

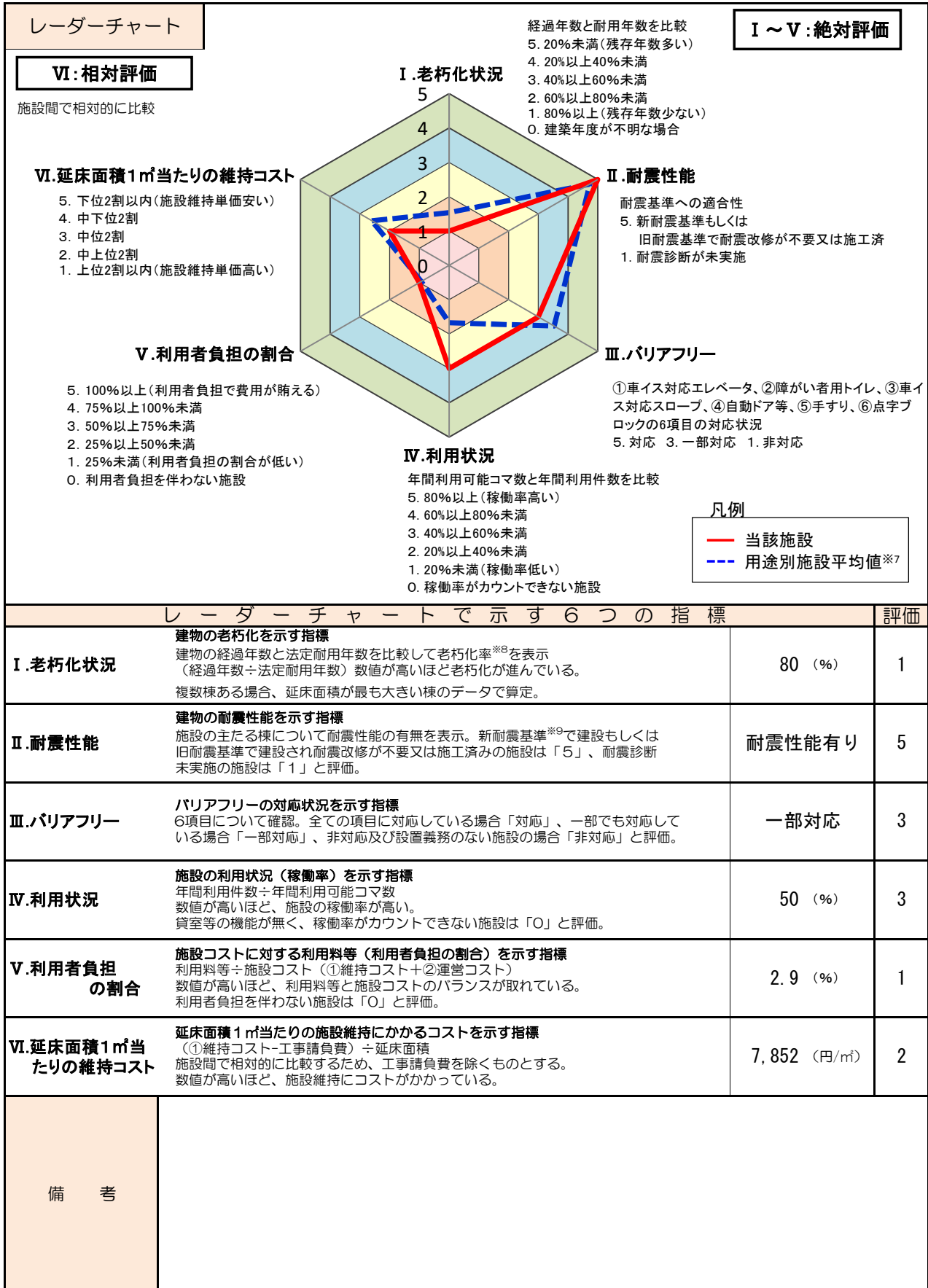
※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）



#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	大浜公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	6
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 中町1丁目53番地 (大浜小学校区)	敷地面積	1,697 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	174 m <sup>2</sup>

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	大浜公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和56年度	経過年数	44年	総取得費	81,999千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	543 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(随時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	17,012 人		18,539 人		20,632 人		18,728 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額（円）		内 訳		金額（円）				
	収  入	利用料等	578,751		支  出	①維持 コスト	人件費	2,895,087			
		国 費	－				修繕料	453,489			
		県 費	－				火災保険料	4,185			
		その他	84,361				維持管理委託料	865,873			
		市費（一般財源）	21,006,318				敷地借上料	221,315			
	合 計		21,669,430			工事請負費	1,063,333				
	施設外観					その他維持費	－				
						小 計	5,503,282				
						②運営 コスト	人件費	11,580,347			
							光熱水費	1,201,517			
				その他委託料	2,611,097						
				その他運営費（事業費）	773,187						
				小 計	16,166,148						
				合 計（①＋②）		21,669,430					
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4						
	1,157 円/人				39,907 円/㎡						
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6						
	31 円/人				291 円/人						
特 記 事 項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

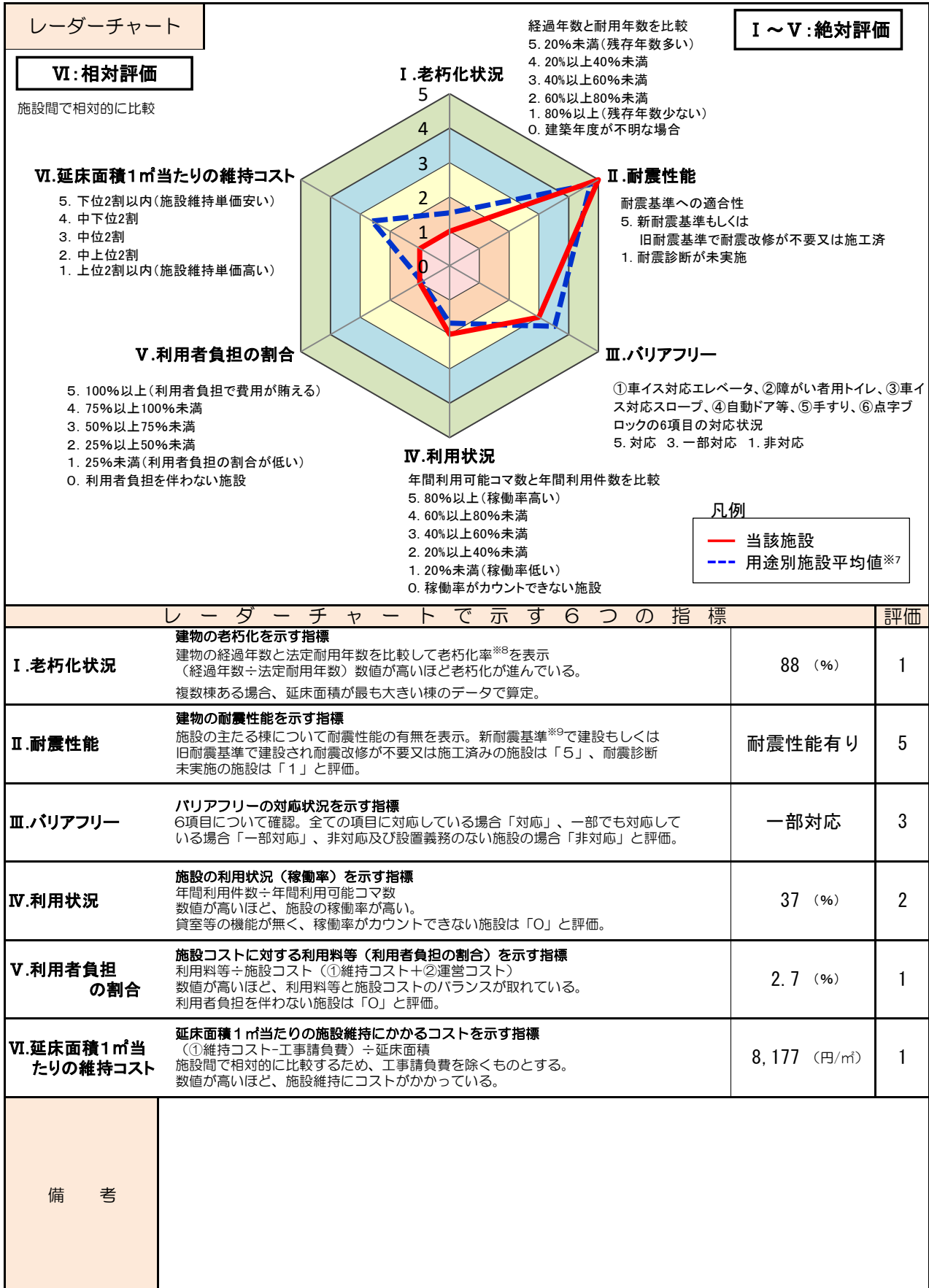
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	棚尾公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	7
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 汐田町2丁目28番地 ( 棚尾小学校区 )	敷地面積	1,961 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	406 m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	棚尾公民館				
複合・併設施設	棚尾児童センター				
建築年度	平成10年度	経過年数	27年	総取得費	667,666千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,622 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数（地上）	4階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	30,974 人		29,591 人		30,929 人		30,498 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収  入	利用料等		1,116,406		支  出	①維持 コスト	人件費		2,895,087	
		国 費		-				修繕料		1,869,175	
		県 費		-				火災保険料		25,839	
		その他		39,790				維持管理委託料		4,249,116	
		市費(一般財源)		32,000,065				敷地借上料		492,682	
	合 計		33,156,261		工事請負費			2,493,333			
	施設外観				その他維持費			-			
					小 計			12,025,232			
					②運営 コスト		人件費		11,580,347		
							光熱水費		5,666,960		
						その他委託料		2,540,169			
						その他運営費(事業費)		1,343,553			
					小 計		21,131,029				
					合 計(①+②)		33,156,261				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	1,087 円/人					20,442 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	37 円/人					444 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

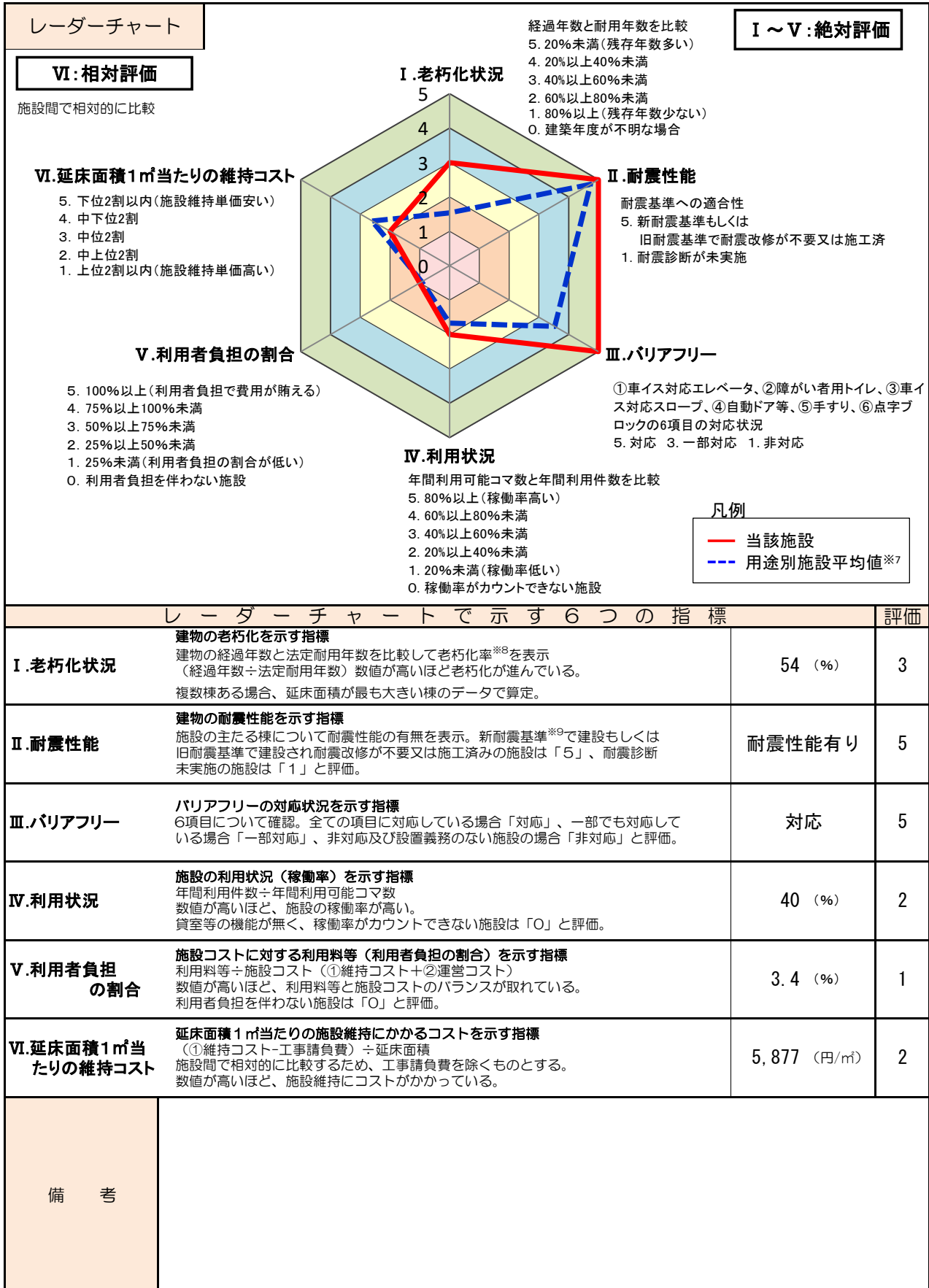
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。



碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	日進公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	8
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 日進町2丁目92番地 ( 日進小学校区 )	敷地面積	2,318 ㎡
		うち借地面積	628 ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	日進公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和58年度	経過年数	42年	総取得費	70,644千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	523 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	2階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	16,860 人		16,870 人		23,217 人		18,982 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収  入	利用料等		499,403		支  出	①維持 コスト	人件費		2,895,087	
		国 費		-				修繕料		315,329	
		県 費		-				火災保険料		4,999	
		その他		29,213				維持管理委託料		865,103	
		市費(一般財源)		20,220,815				敷地借上料		1,192,209	
	合 計		20,749,431		工事請負費		-				
	施設外観				その他維持費		-				
					小 計		5,272,727				
					②運営 コスト		人件費		11,580,347		
							光熱水費		1,023,466		
						その他委託料		2,085,796			
						その他運営費(事業費)		787,095			
					小 計		15,476,704				
					合 計(①+②)		20,749,431				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	1,093 円/人					39,674 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	26 円/人					280 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

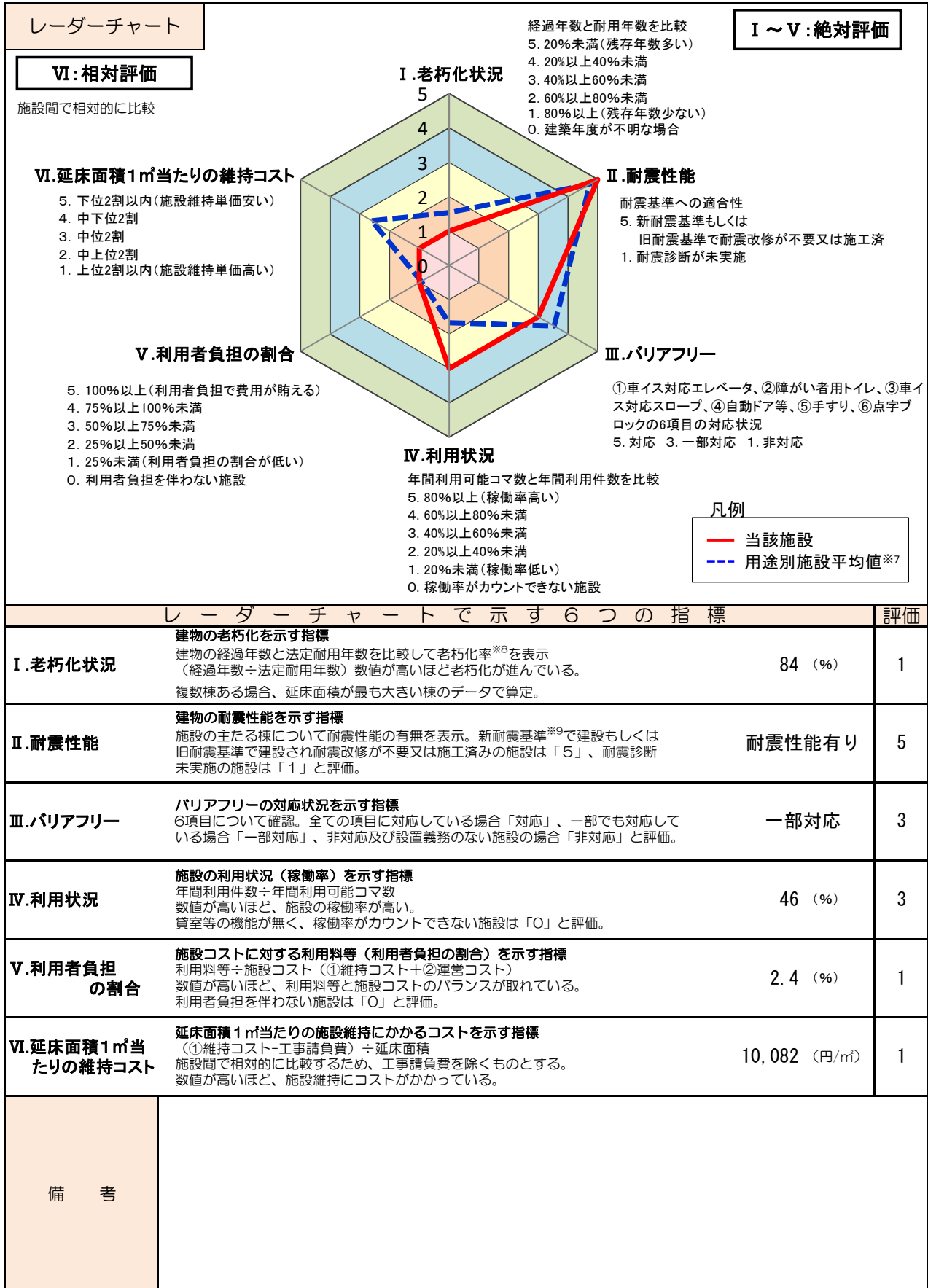
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	鷺塚公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	9
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 旭町2丁目66番地 ( 鷺塚小学校区 )	敷地面積	2,391 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	710 m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	鷺塚公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和57年度	経過年数	43年	総取得費	101,590千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	521 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数（地上）	2階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定避難所（随時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	15,682 人		17,404 人		16,956 人		16,681 人		直 営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額 (円)		内 訳			金額 (円)		
	収 入	利用料等		633,249		支 出	①維持 コスト	人件費		3,618,859	
		国 費		-				修繕料		99,577	
		県 費		-				火災保険料		4,913	
		その他		37,223				維持管理委託料		855,239	
		市費 (一般財源)		19,236,377				敷地借上料		823,915	
	合 計		19,906,849		工事請負費		-				
	その他維持費		-		小 計		5,402,503				
	施設外観				②運営 コスト		人件費		9,878,494		
							光熱水費		969,687		
							その他委託料		2,820,422		
				その他運営費 (事業費)		835,743					
				小 計		14,504,346					
合 計 (①+②)		19,906,849									
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3					延床面積 1㎡当たりの施設コスト※4					
	1,193 円/人					38,209 円/㎡					
	利用者 1 人当たりの負担額※5					市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6					
	38 円/人					267 円/人					
特 記 事 項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

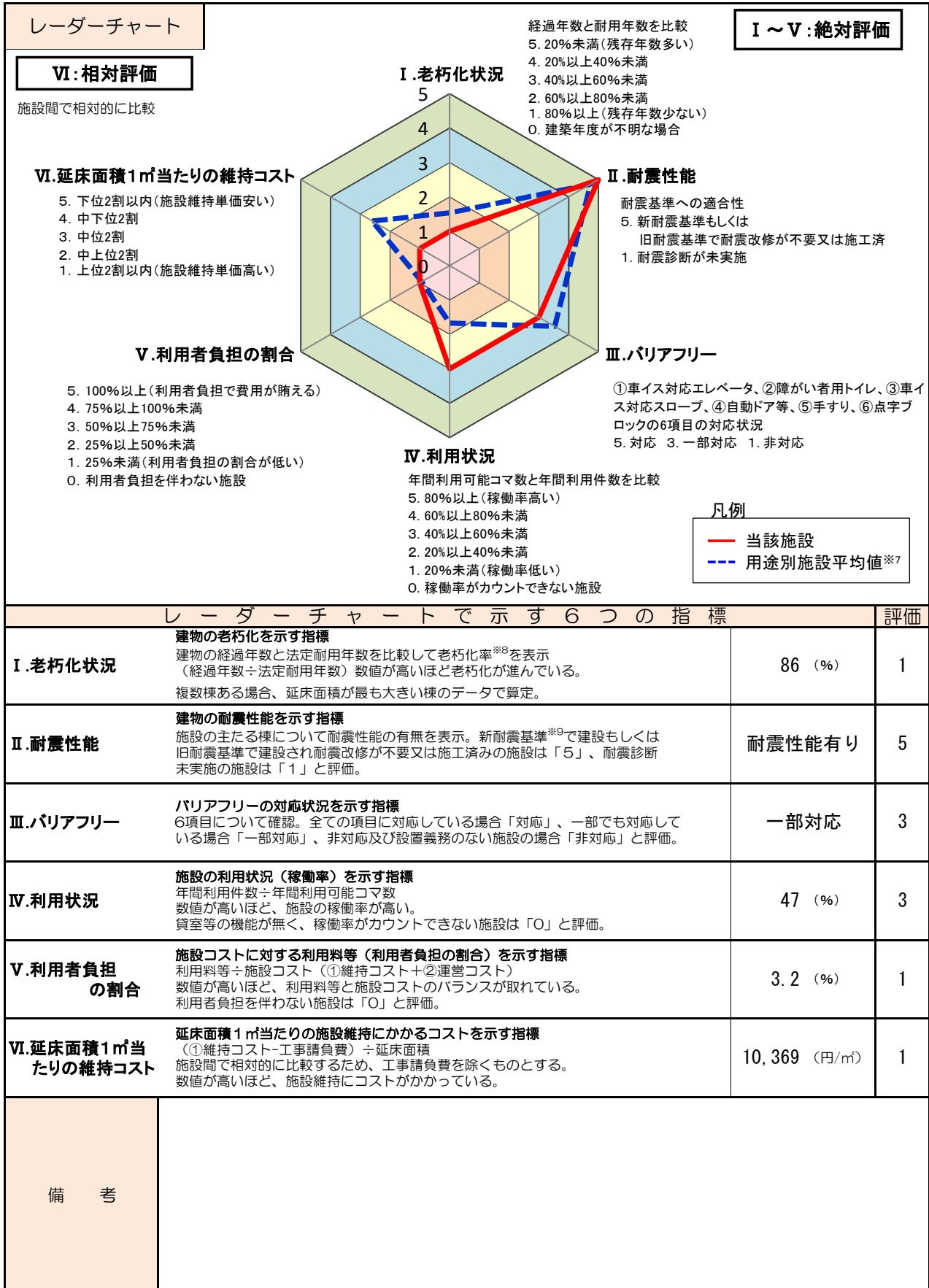
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	西端公民館		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	10
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 半崎町3丁目60番地 (西端小学校区)	敷地面積	1,105 ㎡
		うち借地面積	920 ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	西端公民館、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和52年度	経過年数	48年	総取得費	22,081千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	358 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	1階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定避難所（随時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	4,748 人		3,733 人		6,249 人		4,910 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳			金額（円）		内 訳			金額（円）		
	収  入	利用料等		62,211		支  出	①維持 コスト	人件費		723,772	
		国 費		－				修繕料		235,123	
		県 費		－				火災保険料		2,897	
		その他		14,667				維持管理委託料		287,038	
		市費（一般財源）		12,990,258				敷地借上料		－	
		合 計		13,067,136				工事請負費		－	
	施設外観				その他維持費			－			
					小 計			1,248,830			
					②運営 コスト		人件費		10,132,803		
							光熱水費		623,293		
							その他委託料		675,338		
							その他運営費（事業費）		386,872		
					小 計		11,818,306				
					合 計（①＋②）		13,067,136				
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3					延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4					
	2,661 円/人					36,500 円/㎡					
	利用者 1 人当たりの負担額※5					市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6					
	13 円/人					180 円/人					
特 記 事 項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

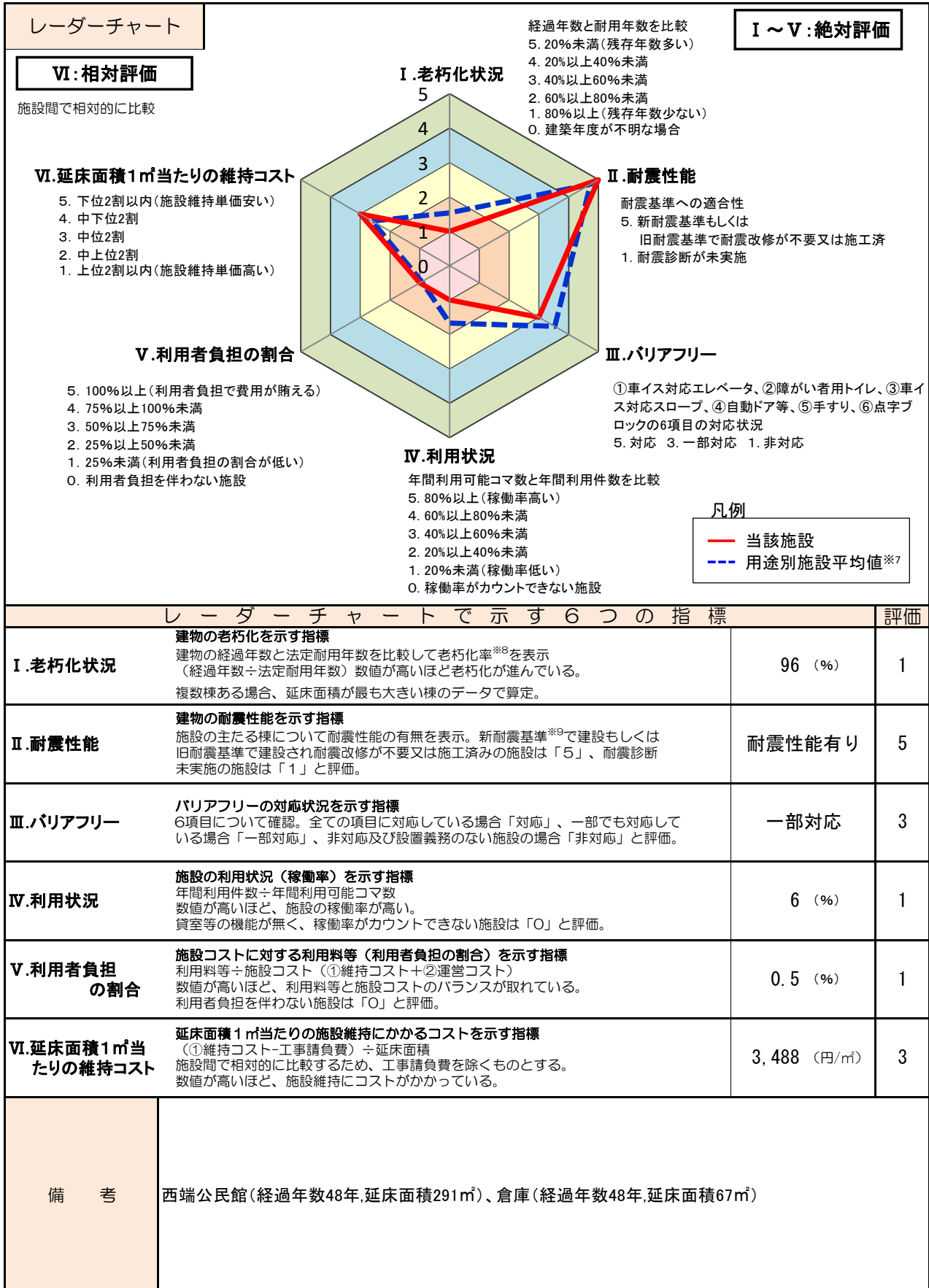
※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）



#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	農業者コミュニティセンター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	11
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 神田町2丁目6番地 (西端小学校区)	敷地面積	6,970 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	本棟、北部出張所、屋外便所、器具庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和60～昭和64年度	経過年数	36～40年	総取得費	180,952千円
建物構造	鉄筋コンクリート造+鉄骨造	延床面積	1,223 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	1階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	46,395 人		44,092 人		47,559 人		46,015 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収 入	利用料等		1,994,047		支 出	①維持 コスト	人件費		-	
		国 費		-				修繕料		1,183,366	
		県 費		-				火災保険料		59,017	
		その他		4,603,768				維持管理委託料		1,998,216	
		市費(一般財源)		9,234,059				敷地借上料		-	
	合 計		15,831,874		工事請負費			4,495,443			
					その他維持費			-			
					小 計			7,736,042			
					②運営 コスト		人件費		3,618,859		
							光熱水費		1,941,469		
						その他委託料		1,539,390			
						その他運営費(事業費)		996,114			
				小 計		8,095,832					
				合 計(①+②)		15,831,874					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	344 円/人					12,945 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	43 円/人					128 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

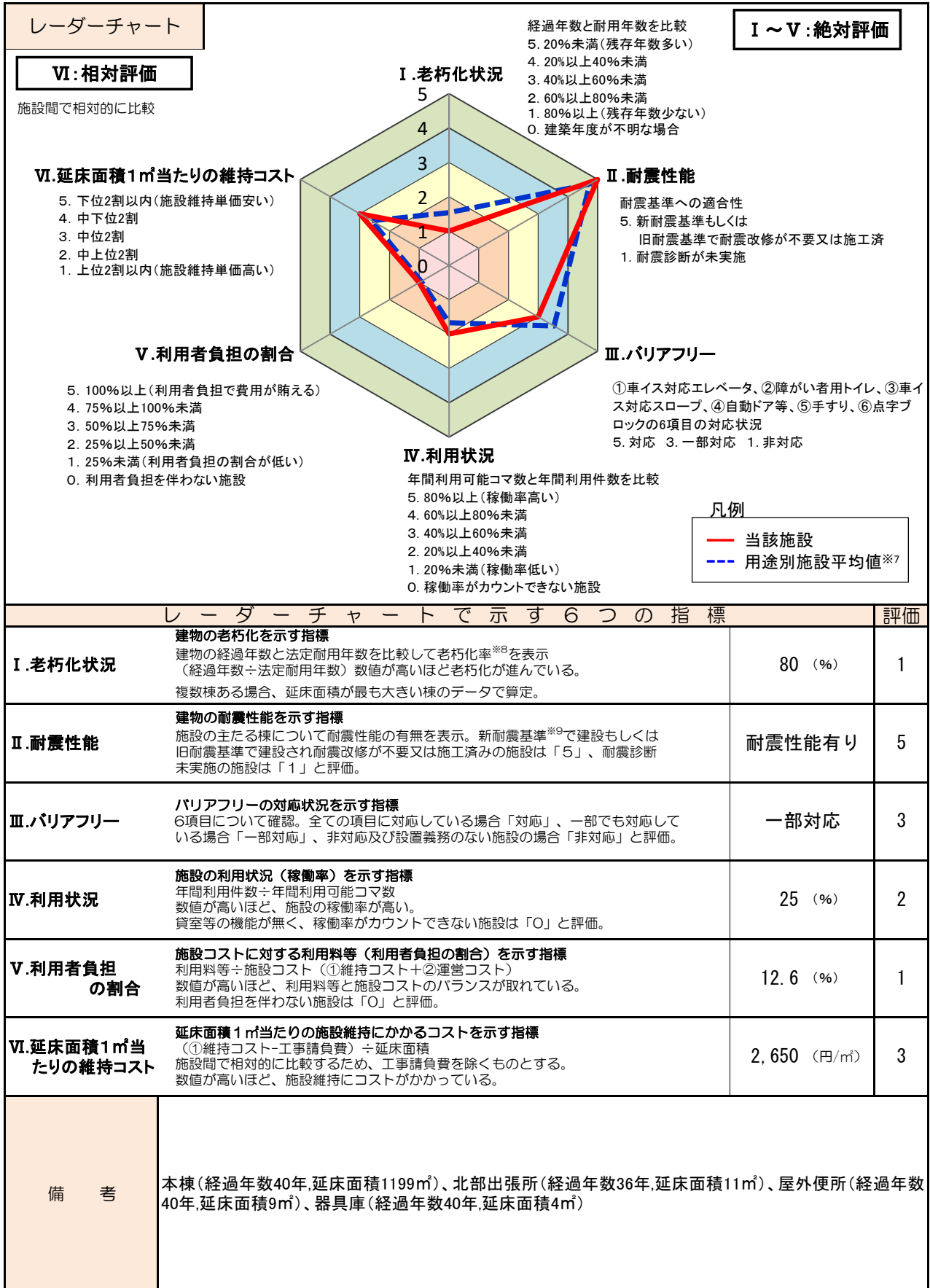
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	前浜集落センター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	12
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 前浜町1丁目80番地 (大浜小学校区)	敷地面積	768 ㎡
		うち借地面積	768 ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	新館、本館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和56～昭和63年度	経過年数	37～44年	総取得費	54,793千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	585 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	2階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	1,925 人		2,346 人		2,552 人		2,274 人		指定管理(利用料金)		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持コスト	人件費	-			
		国 費	-				修繕料	518,918			
		県 費	-				火災保険料	-			
		その他	3				維持管理委託料	-			
		市費(一般財源)	1,476,367				敷地借上料	-			
	合 計	1,476,370		工事請負費			-				
	施設外観					②運営コスト	その他維持費	-			
							小 計	518,918			
							人件費	-			
							光熱水費	584,510			
						その他委託料	52,570				
						その他運営費(事業費)	320,372				
						小 計	957,452				
						合 計(①+②)	1,476,370				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	649 円/人				2,524 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	- 円/人				20 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

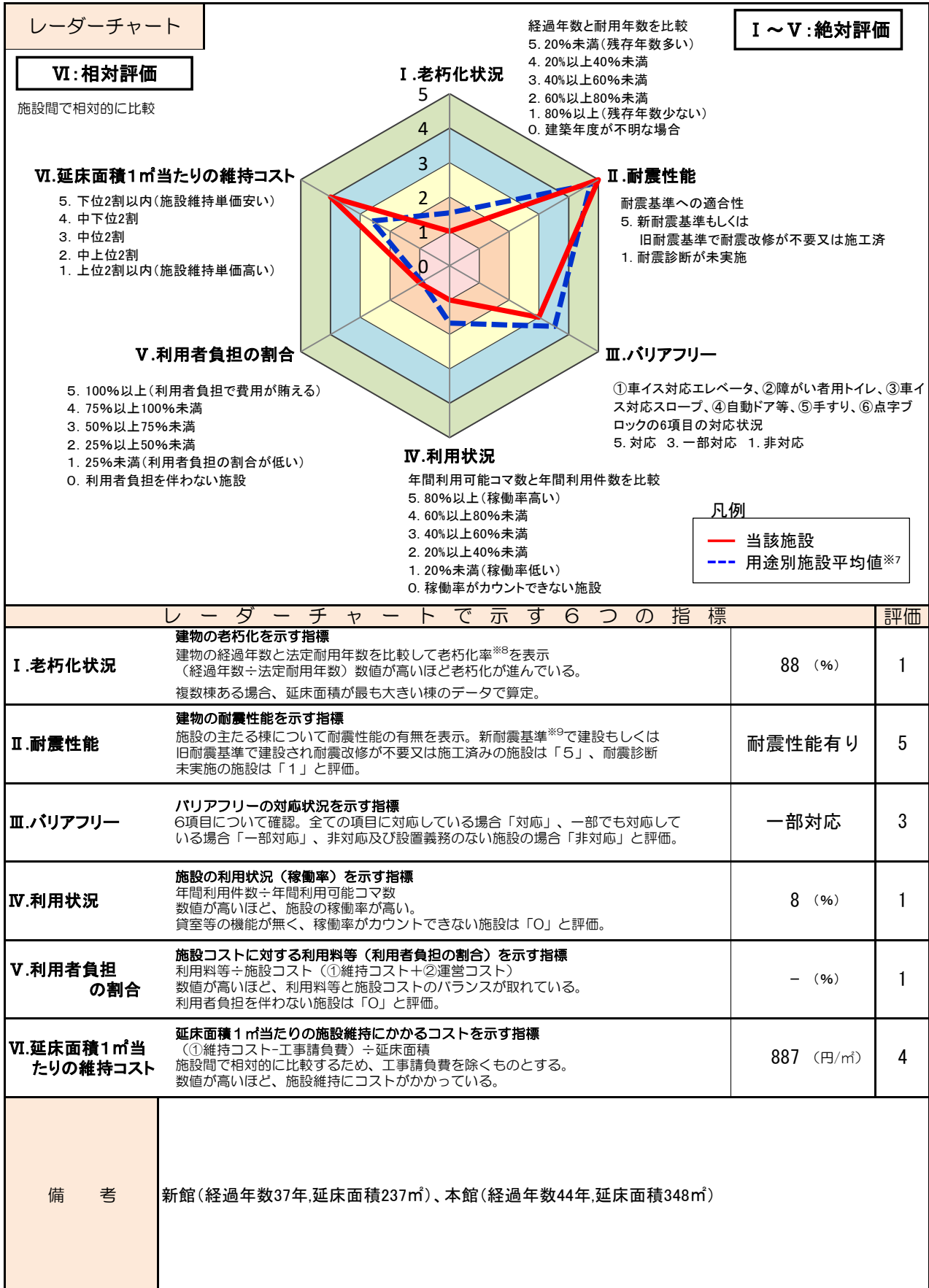
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。



碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	川口農業センター
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	13
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 川口町1丁目24番地2 (大浜小学校区)	敷地面積	412 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	川口農業センター				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和57年度	経過年数	43年	総取得費	52,480千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	272 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	2階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	703 人		2,141 人		1,813 人		1,552 人		指定管理(利用料金)		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する 経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収  入	利用料等	-		支  出	①維持 コスト	人件費	-			
		国 費	-				修繕料	123,017			
		県 費	-				火災保険料	-			
		その他	16,270				維持管理委託料	-			
		市費(一般財源)	880,047				敷地借上料	-			
	合 計		896,317			工事請負費		-			
	施設外観					その他維持費		-			
						小 計		123,017			
						②運営 コスト	人件費	-			
							光熱水費	415,112			
				その他委託料	33,833						
				その他運営費(事業費)	324,355						
				小 計		773,300					
				合 計(①+②)		896,317					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	578 円/人				3,295 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	- 円/人				12 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

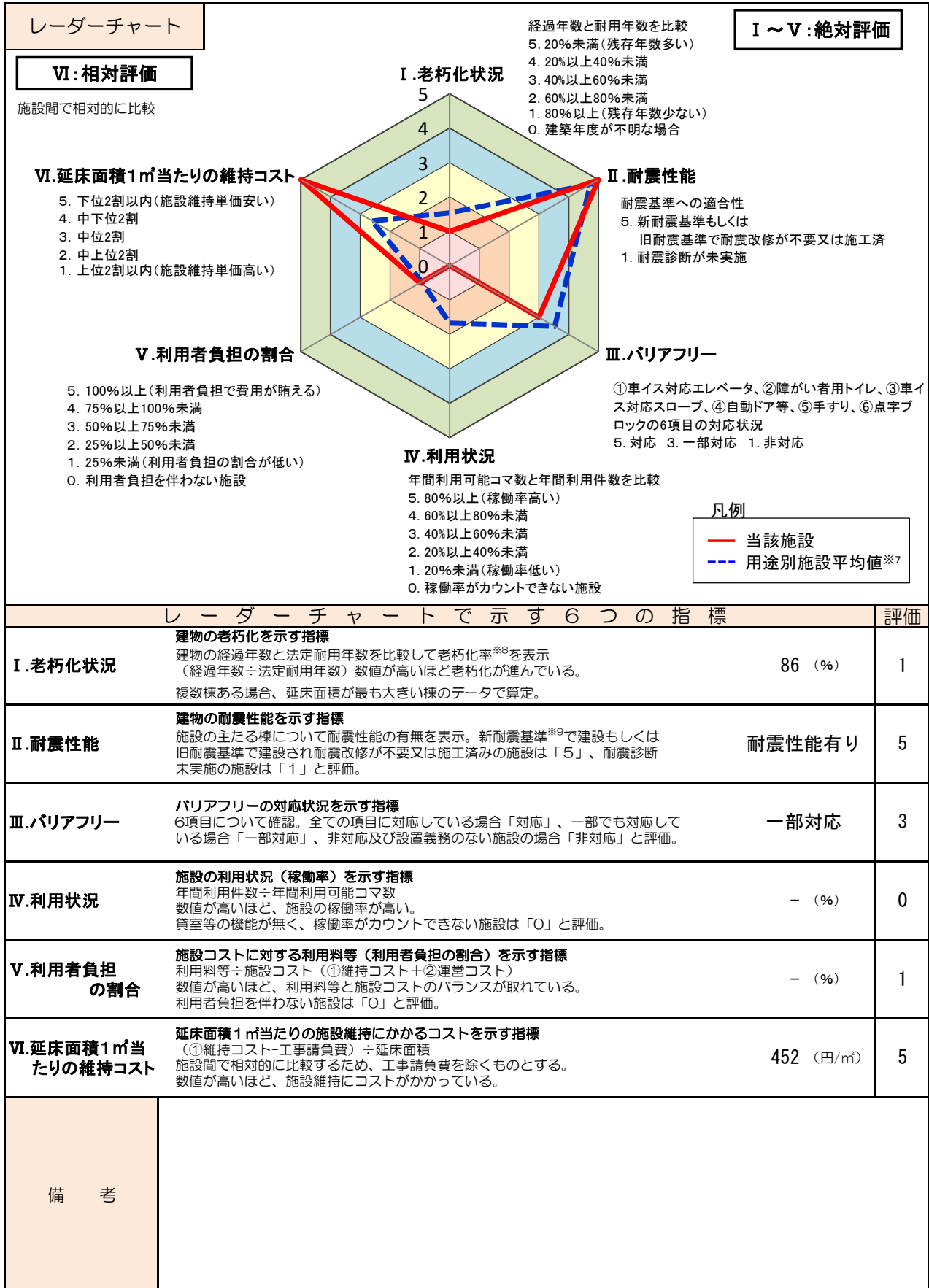
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	川口町集会場・憩いの家
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	14
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	財政課
------	-----

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 川口町1丁目24番地 (大浜小学校区)	敷地面積	741 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	川口町集会場・憩いの家				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和35年度	経過年数	65年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造＋鉄骨造＋木造	延床面積	331 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	2階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数	管理形態
	人		人		人		- 人	直営
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額 (円)		内 訳		金額 (円)	
	収 入	利用料等	-		支 出	① 維持 コスト	人件費	-
		国 費	-				修繕料	-
		県 費	-				火災保険料	2,115
		その他	-				維持管理委託料	-
		市費 (一般財源)	2,115				敷地借上料	-
	合 計	2,115		工事請負費			-	
	施設外観					その他維持費		-
						小 計		2,115
						② 運営 コスト	人件費	-
							光熱水費	-
							その他委託料	-
							その他運営費 (事業費)	-
						小 計		-
				合 計 (①+②)		2,115		
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4			
	- 円/人				6 円/㎡			
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6			
	- 円/人				- 円/人			
特 記 事 項	昭和48年に開拓農協から譲渡された施設です。							

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

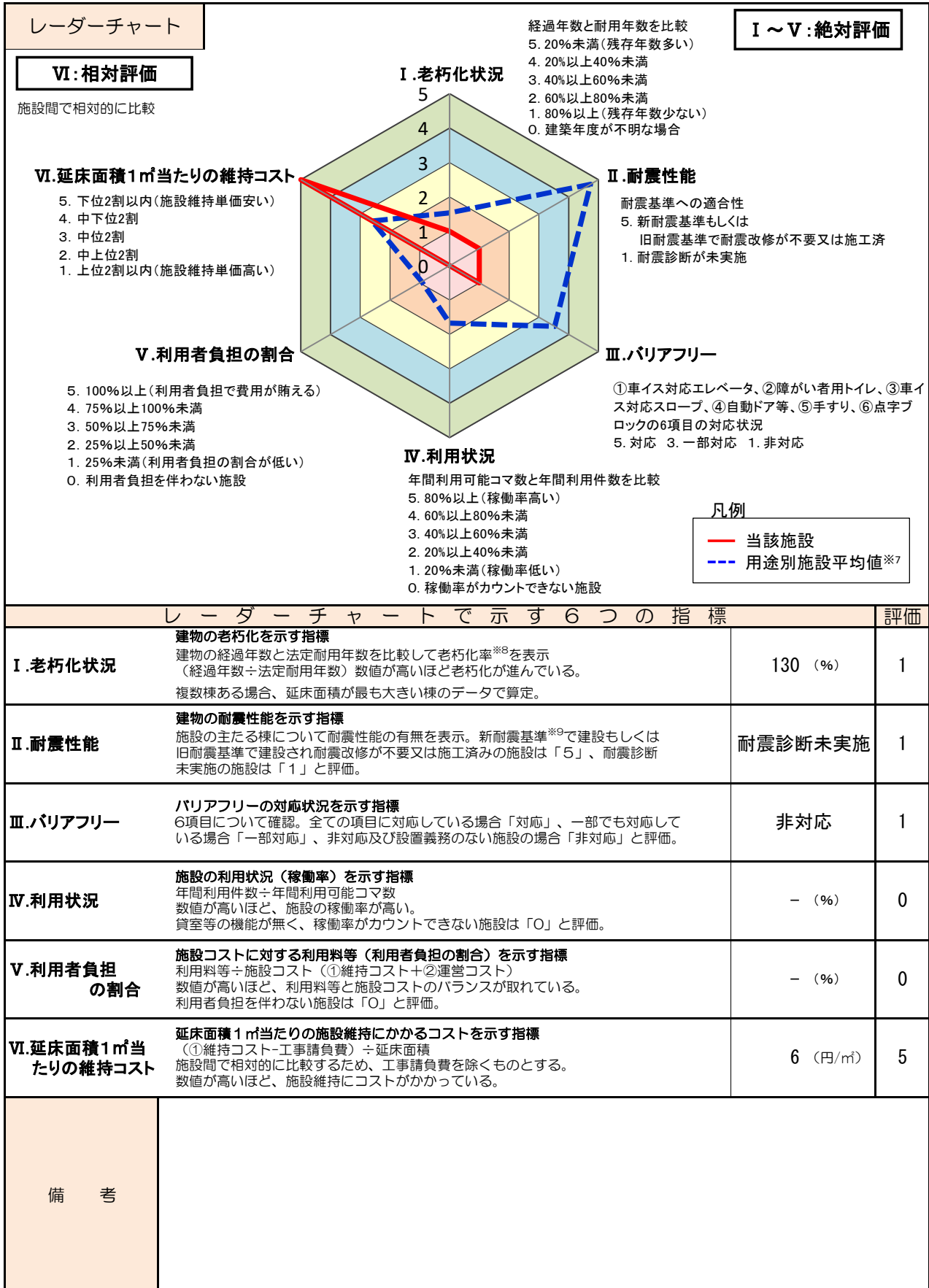
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	市民活動センター
従たる施設の場合、主たる施設名	へきなん福祉センターあいくる

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	15
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	地域協働課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 山神町8丁目35番地 (新川小学校区)	敷地面積	- ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	市民活動センター				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成25年度	経過年数	12年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造+鉄骨造	延床面積	214 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	- 階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1		令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態	
		6,174 人		8,248 人		11,752 人		8,725 人		指定管理(管理料)	
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)	①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額 (円)		内 訳		金額 (円)			
		収 入	利用料等	274,780		支 出	①維持 コスト	人件費	-		
			国 費	-				修繕料	-		
			県 費	-				火災保険料	-		
			その他	-				維持管理委託料	-		
			市費（一般財源）	18,078,705				敷地借上料	-		
	合 計	18,353,485		工事請負費	-						
	施設外観				その他維持費		-				
					小 計		-				
					②運営 コスト		人件費	12,549,909			
				光熱水費			-				
				その他委託料		5,437,126					
				その他運営費（事業費）		366,450					
				小 計		18,353,485					
				合 計 (①+②)		18,353,485					
コスト状況		利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1㎡当たりの施設コスト※4					
		2,104 円/人				85,764 円/㎡					
		利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6					
		31 円/人				251 円/人					
特 記 事 項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

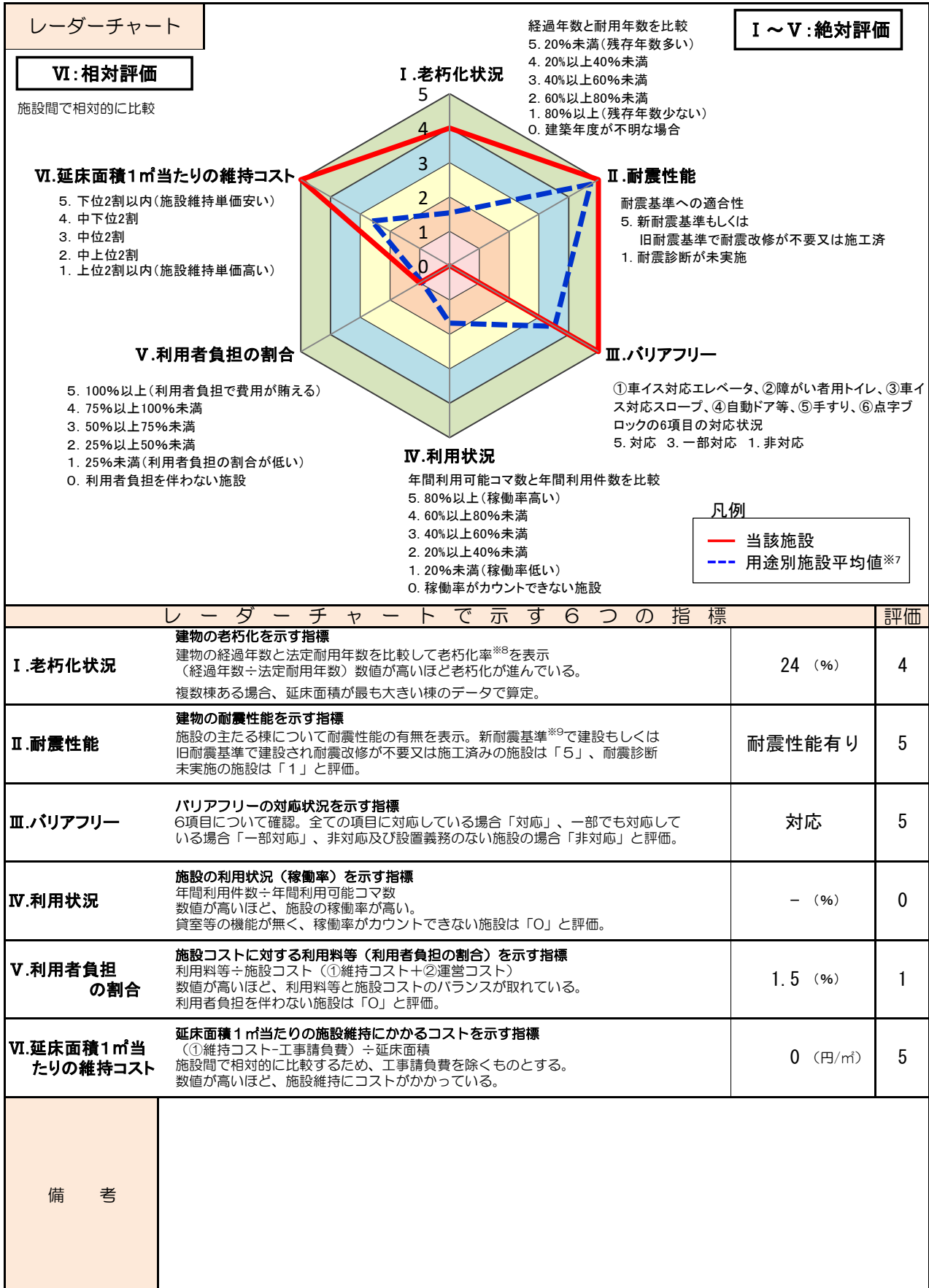
※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）



#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。